

LD とディスレクシアの子どもへの 理解と支援の現状

平成 28 年 7 月 13 日 (水)
午後 6 時 30 分～8 時

講師：
品川裕香さん

あ

ディスレクシア※¹は、LD※²の中でかなりの割合を占めていますが、欧米の取り組みが進んでいる国と比べると、日本におけるディスレクシアへの理解や取り組みは遅れています。

また、ディスレクシアの子どもたちは、読み書きが中心の教育の中で、困難を抱え苦しんでおり、その特別なニーズに応え子どもたちの可能性を伸ばす理解と支援が求められています。

ディスレクシア問題をはじめとした LD について、国内外の取材などをもとに幅広い知見をお持ちの教育ジャーナリストの品川さんをお招きして、LD とディスレクシアの子どもへの理解を深め、どのような支援が必要とされているかについてお話いただきます。



お

※¹ ディスレクシア：LD の中でも、特に読み書きの困難が主な症状である学習障がい。

※² LD(学習障がい)：知的発達に遅れはないものの、聞く、話す、読む、書く、計算する又は推論するといった能力と習得に困難を抱える障がい。

と

品川裕香さんプロフィール

教育ジャーナリスト・編集者

文部科学省 中央教育審議会 教育課程特別支援教育部会 委員

文部科学省 中央教育審議会 教育課程企画特別部会 委員

文部科学省 フリースクール等に関する検討会議 委員

文部科学省 学校図書館の整備充実に関する調査研究協力者会議 委員

著書『急けてなんかない！ディスレクシア～読む・書く・記憶するのが困難なLDの子どもたち』（岩崎書店、2003年）

教育・医療・社会問題を異文化理解・予防的観点から取材執筆。国内外の教育現場（いじめ・不登校・虐待からLD・ADHD・アスペルガー症候群など特別支援教育、非行など矯正教育まで）、子ども・保護者・教師・支援者たちの思いを多角的に取材執筆。

場 所：大阪市港区民センター 1F ホール（港区弁天2-1-5）

定 員：先着 200 名

その他：参加費無料 手話通訳あり

主 催：大阪市港区役所

大阪大学未来戦略機構第五部門「未来共生イノベーター博士課程プログラム」

お問い合わせ：大阪市港区役所 協働まちづくり支援課（教育・人権啓発）

TEL: 06-6576-9975

FAX: 06-6572-9512

